

人文社会科学部後援会実施報告書

- ・申請教員：松本光太郎
- ・事業番号：1-45
- ・ゼミ合宿への交通費補助
- ・活動内容

ゼミ合宿の候補地をゼミ学生一人につき一件提案してもらい、2段階の選考を行った。その結果、埼玉県の秩父・長瀬に決まった。

秩父・長瀬を提案した学生に1泊2日でプランを立ててもらい、夏季休業中で候補日を検討したのだが、参加希望者全員が参加できる日が見つからず、残念ながら日帰りの日程になった。

2025年9月22日月曜日、水戸から出発するグループは朝7時発の特急に乗って、東京に向かった。9時半に東京・池袋の西武線改札で全員集合して、お目当ての一つである特急LaViewに乗り、秩父駅に向かった。秩父では、秩父神社の参道である番場通りやその周辺の趣ある建物を見学して、各々昼食をとった後に、秩父鉄道に乗り、長瀬に向かう。長瀬では川下りの船に乗る。当日は水量が少なく、水深が浅かったため、穏やかな川下りになった。長瀬を散策した後に、電車を乗り継いで池袋に向かう。池袋では、宿泊が叶わなかったで、その代わりにガチ中華と名高い湘聚・湖南菜館で夕飯を一緒に取る。噂に違わぬ辛さで、ファミレスの中華しか経験したことのない学生は閉口した様子だった。食事を終えて、20時頃に池袋駅で解散した。

スケジュールの調整ができず、一泊できなかったことは残念であった。せめて、同じ場所に行き、同じ電車に乗り、同じ経験をして、同じ食事をとることで、今後のゼミ活動を活性化することにつながったと思う。

